



報告 セルジオ越後氏が卒業生に檄を飛ばす

サッカーを通じて日本と郷土に大きな愛情

関東地区の鳥取一中・鳥取高女・鳥取西高の同窓会である鳥城会が、平成26年10月25日に、アルカディア市ヶ谷にて開催されました。本年

は、来賓も含めて参加者が約100名となり、多数の卒業生が参加をし、盛会となりました。

役員改選付議及び会計報告を行い山根事務局長(西高20期生)再任はじめ新役員体制が承認されました。また、当会の名簿管理等事務局業務を(株)毎日学術フォーラムに一部委託することに伴い、会員の個人情報委託先に提供することに同意が得られました。このこと

で、故林田事務局長ご逝去後、各幹事のボランティアに依拠した体制から、今後の安定的な事務局業務の継続にむけてのシステム構築をスタートしていくこととなります。



同時に、監査役として松尾秀雄(19期)氏とともに、花房幸範(西高45期)氏に参加して頂き、今後の鳥城会の長期的な

視野にたつた運営及び若い層との接点を広げていく役割を担って貰うこととなります。

発行所 鳥城会事務局
03(6267)4550
制作 (有) august design
03(5832)9177



懇親会は、東京で多くの日本食レストランを展開する稲田屋本店の梅原社長と米子の蔵元の稲田本店の御好意による地酒「稲田姫」の酒樽による鏡開きで幕を開け、三菱マテリア社友の西村和義氏(一中62期生)に乾杯の御発声をお願い致しました。

最後に、次年度代表幹事松田誠司氏に同窓会旗を引き継い

皆様からの会費が鳥城会のさまざまな活動を支えています。おかげ様で、総会、各種イベント、会報の発行も順調に進行しております。同封の郵便振替用紙で平成27年度会費(ただし80歳以上は免除)を納入していただければ幸いです。また、ご寄付も受け付けておりますので、合わせて納入していただくようお願い申し上げます。

セルジオ越後 1945年生まれ。ブラジル・サンパウロ出身の元プロサッカー選手。日系ブラジル人二世。サンパウロの名門クラブ、コリンチャンスでプレイしていた、日系人として初めてブラジル代表候補として名が挙がったが、23歳の時一度引退し、その後1972年に来日。

元応援団長神谷氏(西高11期生)のエールで西高校歌斉唱で盛況のうちに幕を閉じました。学年幹事 井口高志(29期)

- ◎来賓 鈴木洋志・鳥取西副校長、
蔵多敏夫・鳥取西高総務部長
池内勝彦・鳥取西高同窓副会長
- ◎会員鳥取一中)▽62期・西村和義(鳥取西高)
▽7期・岸本弘志▽9期・久米澤喜一郎、
森尾 稔、守屋正教、山下和明▽10期・有松敏樹▽11期・神谷昭光、寺谷敏克▽13期・篠田伸夫▽15期・中川浩明、三角幸子▽18期・鶴戸口道久、吉田政雄▽19期・小島憲道、松尾秀雄、山本恵美子▽20期・有田英昭、飯田美夜子、板垣勝美、岡崎健、藤田英治、山本陽司▽22期・山崎恒樹▽23期・坂口正義、寺谷正二郎、永美和憲、松葉悦子▽25期杉原純、戸田典良、山根恭子▽26期・岡和宏、木下孝明、小谷敏、澤田嘉郎、霜村穂、武田太老、丹根久司▽27期・井口靖浩、中村由紀人、細川洋▽28期・大森悦子、大森庸代、下田正子、関根美智子、武田博史、内田公志、中尾友英、三谷昌平、横山重樹、米田敏也▽29期・井口高志、石黒健、大西啓介、小倉敷、梶尾彰彦、加嶋妙子、川村真子、巨島誠、坂本一博、田中清一、中尾ますみ、西川さつき、福田紀夫、的場正之、宮崎望、村田珠美、山口朗、山根正裕、横田佐崎子、吉浦勝博▽30期・大井万里子、樋口徹、松田誠司、山本淳▽38期・宮脇浩史▽39期・坂根康人▽41期・前田剛▽42期・小倉亮子、水口昌司、小椋孝虎、上原通彰▽45期・岩本和子、國岡充明、西村昌教、花房幸範、堀場健志、川崎紀美、山根五月、澤田忍▽51期・山下麻子▽53期・田中亘▽不明)前田修

平成26年度総会出席者(敬称略)

会費納入のお願い (事務局)

欠席された方々の近況など

総会を欠席された方々のうち、連絡ハガキの通信欄に近況など書き込んであるものを選びました。なお、昨年10月時点の便りであることをご承知おき下さい。(敬称略)

(鳥取一中)

谷尾 侃(55期)年のわりを付すれば、体力、智力共、まずまずですが、衰えは如何ともし難く残念の極みです。

安来 茂(55期)遅れまして申し訳ございません。実は長い間入院して居りますので、申し訳ございませんが退会させていただきます。よろしく願います。

岩崎益實(57期)86歳になりましたが相変わらずささやかながら地域医療関わって居ります。仕事を終えたら出席したいと思っておりますが・・・若い方に引き継がれ益々の御発願願っております。

倉信隆弘(58期)腸閉塞で2回入院治療を受け、2キロの散歩も1キロ前後に半減して居ります。

栗村健雄(59期)先ず先ず元気にしておりますが、外出がおっくうになって居ります。

三木龍夫(60期)相変わらず通院治療に励んで居ります。御盛会をお祈りします。

小泉準三(60期)近くの病院に勤務して居ります。

稲富道治(60期)お蔭さまで元気で居ります。生涯現役で。

岩崎美重子(61期)取り敢えず元気で主人の仕事のサポートと地域のボランティアに忙しく過ごしております。

岩田 陽(61期)先日、2年ぶりの「鎌倉史跡めぐり」に参加。急な坂道、階段の多いコースをどうやら完歩でき、ご迷惑をかけずに済みました。「史跡めぐり」の永続を願っております。ご盛会をお祈りします。

村野兼雄(61期)体調不良にて欠席します。ご盛会を祈ります。

山本輝通(61期)地元紙に週一回コラムを連載する筆力は残っていますが、上京する体力がありません。ご盛会を祈ります。

横田 豊(61期)有料老人ホームに入って6年暮らしています。多くの持病を抱えながら自適に暮らしています。ご盛会を祈ります。

松田信穂(61期)年々体力も弱って来ましたが体調不良のため欠席します。会の御盛会を祈ります。

西丸 健(62期)年齢相応に生活を楽しんで居りますが、年と共に段々と通院を中心に生活を組んで居ります。

原 桃介(62期)体調不良のため欠席いたします。

(鳥取西高)

橋本邦雄(1期)健康に気を付けて元気に暮らしています。ご盛会をお祈り致します。

上原敏秀(2期)昭和20年入学の中学以来6年間の久松山下の学舎、先生、友だちはいくつになってもなつかしい。八頭の奥にも両親没後は疎遠になっている。孫たちはすべて東京生まれ、東京育ちになってしまい、これだけでいいのか考えてしまう。

三田耕治(3期)地域のボランティアなど今の所元気に過ごしております。今回も都合上出席できません。会の益々のご発展をお祈りします。

川上伸二(5期)転居しましたので、よろしく願います。

北村孝行(5期)幹事の皆様、ご苦労さまで。出席はできませんが、日々健康に暮らしております。会員諸氏のご健康と総会のご盛会をお祈りします。

香月 巖(5期)病氣療養中でしたが、本年6月に永眠しました。長い間大変お世話になりました。ありがとうございます。(香月静子)

田中文雄(5期)私は満79歳となりました。従って年齢相応に体調の面で障碍が発生しており、折角の総会出席も見合わせます。

渡部雄義(5期)元気で毎朝ラジオ体操とウォーキングをしています。

山本 智(5期)ウォーキング、ジム通いに加えて、早朝のラジオ体操をはじめました。健康第一です。

増田 貢(5期)足が弱ってきました。ジムで

トレーニングをしています(太りすぎ)。盛会をお祈りします。

北尾文彦(7期)今年も誠に残念ですが、大学時代のクラブOB会の催しとかさなり、欠席となりますが、次回は出席致したく、常連の岸本君と同期です。盛会を祈念致しております。

森本 洋(7期)幹事様、ご苦勞様です。元気にしています。土曜日は所用があり欠席します。

林 輝男(8期)平成26年8月2日に永眠致しました。叙勲の栄を賜りました。

新 俊六(9期)小生はベトナム在住中です。清水紀代志(9期)病後回復期のため

篠田英男(9期)去年は手術入院で欠席。今年は何の心配もないけれど、先に予定を入れてしまえば本当に残念です！盛会を祈っております。

伊達邦男(9期)相変わらずです。

糸尾一郎(11期)6度目の年男。元気で合唱ゴルフ、水泳に励んでいます。

金子亮太郎(11期)今年はず定が重なってしまい失礼します。ご盛会をお祈りします。

山下博三(11期)土曜日は欠席出来ない集まりがあり、何時も参加できません。盛会を祈念して居ります。

米田きよみ(11期)会報、楽しく、又懐かしく拝見しました。益々の盛会をお祈りします。

松下充孝(11期)おかげさまで元気に過ごしております。ご返事、遅くなり申し訳ありません。ご盛会を祈念して居ります。

中谷俊博(12期)胃ガンの手術後の経過が今一つですので、今回、申し訳ありませんが欠席します。

村田洋司第(12期)元気に過ごしております。

北裏節子(13期)昨年、初めて出席し、大へん楽しい時間を過ごさせて頂きました。今年も出席しようと楽しみにしておりますが、所用があり、残念ながら欠席致します。又、次の機会を楽しみに。

柳田皓一(14期)来年3月一杯で、週1日の仕事もやめます。カラオケ等の遊びで忙しい毎日です。

田辺沙英子(14期)元気にしております。ご盛会をお祈りいたします。吉田弘巳？仕事に興味に元気でやっております。

村上秀男(16期)同期の森本拓司君が今年2月に逝去され大変残念に思っています。ご盛会を祈念して居ります。

寺澤辰磨(16期)横浜銀行の頭取を引き続き勤めております。残念ながら都合がつかず欠席いたしますが、皆様によりしくお伝えくださいます。

山田雅行(18期)出来れば二次会に参加したいと考えて居ります。

安木さづ子(18期)御盛会をお祈りいたします。おかげ様で、元気に致しております。趣味の太極拳も12年目。蝸牛のようにゆっくりと続けて居ります。

岸田明子(18期)卒盛会をお祈り致します。加齢を感じますが、体が一番と楽しく過ごしております。

竹林章子(18期)健康で多忙な毎日過ごしております。

田中明男(19期)返信が遅くなり申し訳ございません。盛会をお祈り致します。

風間和江(19期)65歳になりパート勤務を退職しました。リセットして、これからどう歩んでゆかか思案中です。まずは健康から・・・。

本山由美子(19期)老々介護の毎日、頑張っております。なかなか皆様にお逢いすることが出来ず残念です。いずれは我が身と思うと、人生勉強の様です。

田中英子(19期)ご盛会をお祈りいたします。

瀬戸都子(19期)のんびり暮らしております。

中村輝実(20期)息子の慶事の為欠席致します。相応に元気で暮らしております。四年ぶりに合気道の稽古を始めました。

西尾啓一(20期)孫に会いに行くので欠席です。

森本 隆(20期)残り半年余りでサラリーマン生活も終わります。

中島裕治・みち子(20期)私は相変わらずシニアバスケット(当日は信州合宿)、妻は「全国友の会」の活動と幸いにも元気に楽しく過ごしております。

安養寺信夫(21期)あいにく新潟の中越地震10



鳥取一中～西高21期のみなさん



西高23期から以降のみなさん



西高29期学年幹事のみなさん



懇親会風景



毎年恒例の鏡割り

年を記念した学会と重なってしまいました。御盛会を祈念します。

木村 剛(21期) 2010年に定年退職してから趣味のクラシックギター三昧です。

鈴木茂樹(21期) 還暦野球チームに入れていました。リーグ戦で土曜日に試合が組まれているために参加できません。盛会を祈念しています。

高田邦昭(21期) 群馬大学学長として最後の年(6年目)を頑張っております。

長尾克己(22期) 御盛会を心よりお祈りします。事務局の方、ご苦勞様です。今年も残念ですが欠席させていただきます。所用のため。

村田 均(22期) 忙しくやっております。

山根大作(22期) 今回所用のため出席できません。安全、安心、環境関連の仕事に従事しております。

矢野麗子(22期) 春は孫娘の入学とその弟の初節句、夏は三人目の孫誕生とお宮参り、秋は孫娘の七才の七五三とイベント続き。加えて卒寿の義父や大型高齢犬の世話と忙しくしております。残念ですが欠席いたします。ご盛会をお祈り申し上げます。

草野博道(23期) 毎日お経を唱えて生け花をして過ごしています。

小長井賀與(23期) 4月にイギリスから帰国し、また以前の生活に戻りました。10月25日は所属している研究会で報告者となっているの

で、研究会を優先せざるを得ません。武田祐孝(23期) 11月に転職します。盛会を祈念します。

矢谷達樹(24期) 当日はクリニックで診療しています。先日、鳥西の名簿に自分の連絡先が不明で出ている連絡があり、びつくりした。内海香織(24期) 事務局の皆様、幹事の皆様の御尽力に感謝致します。先約があり残念ながら欠席致しますが、御盛会をお祈りしています。

永井真理子(25期) いつも大変お世話になりました。ありがとうございます。大変残念ながら都合により欠席させていただきます。

遠藤晴子(25期) 当日は予定が入り、欠席させていただきます。

竹安由規男(26期) 井口幹事さま申し訳ありません。当日は帰省する予定にしています。皆様によりよくお伝え下さい。

伊藤文雄(26期) 元気で仕事がんばっています。

石倉知子(26期) 会報を懐かしく拝見させていただきます。当日は仕事なので欠席させていただきます。

加藤重雄(26期) 現在(今年)母校法政大学野球部のピッチングコーチをしており、当日、秋季リーグ戦と重なるため欠席させていただきます。

有田まゆみ(27期) 山梨は「花子とアン」でまだまだ盛り上がりしております。是非、お出か

けください。出席したい気持ちはありますが、義母の介護と会社経営で身動きがとれません!ご盛会をお祈り申し上げます。

大久保和子(27期) 4月においの結婚式参加のため久しぶりに帰省しました。ゆつくりできませんでしたが、なつかしい景色をながめ、空気を吸って気持ちのリフレッシュしました。

木島 修(27期) 帰省と重なってしまいました。厨子彰英(27期) 勤務先の重要行事と重なってしまい今回はやむを得ず欠席します。盛会を祈念申し上げます。

谷岡和範(27期) 名古屋に単身赴任しており、東海支部とかけもちしています。

中村潔子(27期) 去年出席できなかったのが今年こそ!!と思っていました。次男の高校時代の恩師と保護者との集まりと日程が重なってしまいました。迷いましたがママ友と旧交を温めてきます。会年こそ!!!ご盛会をお祈りします。

金子一彦(28期) 妻を病院に検査のために連れていくので参加できませんが、二次会には参加します。

中西 盟(28期) 残念ながら私事都合により、欠席させていただきます。ご盛会をお祈り申し上げます。

稲増 正(28期) 2年前に退職し、毎日、エアロビクス、語学(英・中・韓)に励んでいます。

松本茂己(29期) 当日は、業務上の都合により欠席させていただきます。ご盛会をお祈り申し上げます。

江原啓彰(30期) あいにく体調を崩しており、お手伝いでできず誠に申し訳ございません。

黒阪一彦(30期) マラソン大会参加と日程がダぶるため欠席します。次回は是非参加したいと思えます。

木村 勝(30期) 会社のメンバーで結成したオヤジバンドも15年を越えました。

栗村嘉象(30期) 多忙につき失礼いたします。カナディアン・ソーラー・ジャパン(株)にて太陽電池の拡販で飛び回っております。

岡田雅子(30期) この度はご案内いただきありがとうございます。当日は、所用にて欠席させていただきます。両親も年を重ね、年に数回帰省しております。ご盛会をお祈りします。

鈴政様、樋口様、松田様、お手数をかけしております。

中村尚樹(30期) 業務のため出席できません。住所変更をよろしくお願ひします。

森井 環(30期) 25日は仕事でバンコクに行っております。次回は是非参加したいと思えます。よろしくお願ひいたします。

「平成27年度総会」は、10月24日(土曜日)アルカディア市ヶ谷にて開催予定

鳥城会レクレーション企画 映画界の巨匠と名優が 眠るお墓巡り

鳥城会会長 篠田伸夫

昨年9月13日(土)、鳥城会恒例の「史跡巡り」を開催した。一昨年は中断のやむなきに至ったが、今回は17人の面々が参加。一中の先輩は61期(昭和23年卒)の岩田陽さんのみ。常連のお顔が見られないのは少し寂しい。
さて、今回のテーマは何にするか、かなり悩んだ末に思い付いたのが「映画界の巨匠と名優が眠るお墓巡り」と来れば、舞台は鎌倉となる。一旦、北鎌倉の円覚寺門前に集合し、以下のコースを歩くこととした。こうしたお墓参りを風雅に「掃苔」という。

- 【鳥城会執行部】
- 会長 長 篠田伸夫 (西高13期)
 - 副会長 吉田政雄 (西高18期)
 - 小島憲道 (西高19期)
 - 山根かおる (西高20期)
 - 山崎恒樹 (西高22期)
 - 松尾秀雄 (西高19期)
 - 花房幸範 (西高45期)

- 監査役 松尾秀雄 (西高19期)
花房幸範 (西高45期)

- 【寄付金ご協力の御礼】(期順、敬称略)49名
- (鳥取二中) 中野啓二郎、由井俊夫、倉信隆弘、小田義幸、松田信穂、原 桃介
 - (鳥取西高) 渡部雄義、山田憲典、岸本弘志、久米澤喜一郎、森下恭光、有松敏樹、金子亮太郎、篠田伸夫、米濱和英、三角幸子、寺澤辰磨、檀原雅、森中章雄、青木博美、佐々木光代、谷川由美子、横田卓史、吉田政雄、小島憲道、松尾秀雄、松本幸子、山本恵美子、蔭山雅博、岸 隆司、木村 剛、戸崎博己、中村輝美、山根かおる、長尾克己、山崎恒樹、永美和憲、河崎和明、矢谷達樹、小谷 敏、武田太老、竹安由規男、辻 智子、有田まゆみ、厨子彰英、中村潔子、武田博史、細井和宏、三谷昌平



世界の黒澤明が眠る黒御影の墓石

先ず、円覚寺から大船方面にテクレク歩いて成福寺へ。山門は珍しく茅葺き。ここに名優・笠智衆が眠る。何の衾もないお墓。お人柄を表している。不思議なのはお墓の所在だ。お寺だらけの鎌倉でどうしてこんな辺鄙なところにあるのか。実は、鎌倉広しといえども浄土真宗のお寺はここ成福寺のみなのだ(これまた不思議だ!!)。
一方、笠智衆は言わずと知れた浄土真宗のお寺の次男坊。他の宗派のお寺に眠るわけにはいかないのだ。成福寺を後にして円覚寺へ。往路の線路沿いの道をやめ、山寄りの道歩く。途中、八雲神社に参拝。鎌倉に四箇所あるうちのひとつ、古風な感じが好ましい。途中から石畳の道となり、幾つかの塔頭を経てそのまま円覚寺の境内へ。何故か、拝観料なし。
塋域(えいいき)に入り、急勾配の坂を上り切ったところに小津安二郎のお墓がある。途中、正力松太郎のお墓を発見。小津のお墓は四角な黒御影に大字で「無」とのみ。カップ酒、缶ビール等、所狭しと並ぶ。小津のお墓に相對して立つのが木下恵介のお墓。何か忘れられたようにひっそりと佇む姿は「二十四の瞳」の監督らしい。
この後は建長寺へ。河村瑞賢の墓に立ち寄った後、奥まった塔頭・回春院へ。この門前に大島渚が眠る。

【広告掲載募集】
鳥城会事務局では、運営資金の新たな財源を確保するため、首都圏にある鳥取県ゆかりの企業やお店の皆様から「鳥城会会報」(毎年1回8月に発行)に掲載する有料広告を募集します。鳥城会会員はもとより鳥取県出身の皆様が直接アピールできる強力な広告媒体としてご活用ください。

鳥城会のご盛会を心よりお祈り申し上げます
造園業「庭吉」
中村 輝実 (昭和44年卒20期)
東京都日野市南平9-33-65
電話 042(500)1103

鳥城会のご盛会を心よりお祈り申し上げます
**ログハウスを「あんじの家」
建てるなら千葉**
山根 一純 (昭和42年卒18期)
千葉県君津市13009-3
電話 0439(50)7780

この後、大覚池、地獄谷、公曉悲劇の道。四辻を経て西御門へ。尾根越えをすると待っていたのは下りの急坂(岩田先輩に平謝り)。降り切ったところに建つ里見弾の旧宅を覗いて、2つ目の八雲神社へ。
この後は長駆、小町大路を歩き、日蓮辻説法跡、琴弾橋、妙本寺総門、3つ目の八雲神社を経て安養院へ。お寺とは別のところにある塋域に世界の黒澤明は眠る。
地面に大きな黒御影が横たわる。「黒澤家」とある。戒名は「映明院殿絃國慈愛大居士」。どうだと言わんばかりなのが少し鼻につく。
この後は只管歩いて小町通りの海鮮居酒屋「舵屋」へ。看板に「潮風料理」とある。急な階段を上ったところがお店。テーブル席の大半を占めた我々一行、相模湾の新鮮な刺身を肴に大いに盛り上がったのはいいが、主人に注意されること二度、三度。それほど楽しかった。

収入の部		支出の部	
年会費	612,000	総会費	801,830
総会費	745,000	名簿発行発送費	0
受取利息	0	通信費	153,452
会報広告費	20,000	慶弔費	0
寄附金	345,500	事務用品費	2,140
雑収入	0	役員会・幹事会等費	276,861
		レクレーション補助	35,100
収入計	1,723,000	会報発行費	69,293
前期より繰越金	1,073,355	事務局費用	104,320
合計	2,796,355	諸手数料等雑費	0
(注:単位=円)		予備費	0
		支出計	1,442,996
		次期への繰越金	1,353,359
		合計	2,796,355

収入の部		支出の部	
年会費	612,500	総会費	800,000
総会費	745,000	名簿発行発送費	0
受取利息	0	通信費	150,000
広告費	20,000		
寄附金	345,500	役員会・幹事会等費	100,000
雑収入	0	レクレーション補助	50,000
収入計	1,723,000	会報発行費	100,000
前期より繰越金	1,353,359	事務局費用	100,000
合計	3,076,359	事務委託費	500,000
(注:単位=円、会報発行費には郵送料など含む)		予備費	50,000
		支出計	1,850,000
		次期への繰越金	1,226,359
		合計	3,076,359